

## 平成 28 年度 県南地方グリーン・ツーリズムセミナーを開催しました！！

平成 29 年 1 月 23 日～24 日にかけて、栃木県のグリーン・ツーリズム先進地である塩谷町の「星ふる学校・くまの木」で県南地方グリーン・ツーリズムセミナーを開催しました。

セミナーでは、しおやグリーンツーリズム推進協議会和氣会長と(特非)くまの木里の暮らし加納事務局長よりグリーン・ツーリズムの現状と廃校活用や受入時の工夫等について講演いただいた後参加者全員で意見交換を行いました。また、宿泊・体験交流施設に生まれ変わった木造校舎に宿泊して郷土料理の試食研修を行いました。さらに、地本の達人(ボランティア)を講師として、校庭にあるくま天ドームでの「天体観測」や「うどんうち」を体験しました。この2つの体験が星ふる学校・くまの木で準備する数あるプログラムの中でも人気の高いプログラムです。

熊の木の「うどんうち」材料は、塩谷町産の小麦と水、塩のみで、80 歳の地元女性(おばあちゃん先生)が講師となり「うどんうち」の極意を学びました。塩谷町は昔から小麦栽培が盛んな所であり自宅ですどんを打つことは当たり前のようにです。

参加者からは、「グリーン・ツーリズムの廃校活用」、「受入方法」や「取組事例」は大変参考になったという意見がありました。また、体験プログラムを実践した感想として、「うどんうち」は小麦・水・塩があれば難しい技術もなく子供から大人まで楽しめることから、協議会の体験プログラムや農家民宿でも取組が可能でありやってみよう！！という前向きな発言がありました。

今回のセミナーでは地域住民や高齢者が地元の達人(ボランティア)として、積極的にグリーン・ツーリズムにかかわりながら、やりがいを持ち生き生きと輝いている様子が印象的でした。

また、県南地方においても増加する見込まれる廃校の活用方法を学ぶ大変有意義なセミナーとなりました。

○塩谷町やすらぎの体験交流施設 『星ふる学校・くまの木』



(元)栃木県塩谷町立熊ノ木小学校

西側管理棟(昭和 30 築)、東側宿泊棟(昭和 10 築)



里の資料室(本や紙芝居、昔の教材、玩具) <管理棟>

洋室(定員8名)の他に7室あります。 <宿泊棟>

○学習室(教室)でのセミナー状況



○グリーン・ツーリズム体験(星ふる学校・くまの木体験プログラム)

人気 NO1 !! 「天体観測」

人気 NO2 !! 「塩谷産小麦 100%うどんうち」



くま天ドーム・口径 35cm 反射望遠鏡

体験室(おばあちゃん先生はなんと80才)